

# カバートップ付き カーテンレール

## 【組立説明書】 C-160091

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
安全にご使用いただくためによくお読みいただき、大切に保管してください。

### 安全上のご注意(必ずお守りください)

#### !**警告**

- 🚫 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。木部は15mm以上の厚みが必要です。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

#### !**注意**

- 🚫 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- 🚫 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ❗ レールを伸縮させる際にレール端部でケガをしないようご注意ください。

### ■ 使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

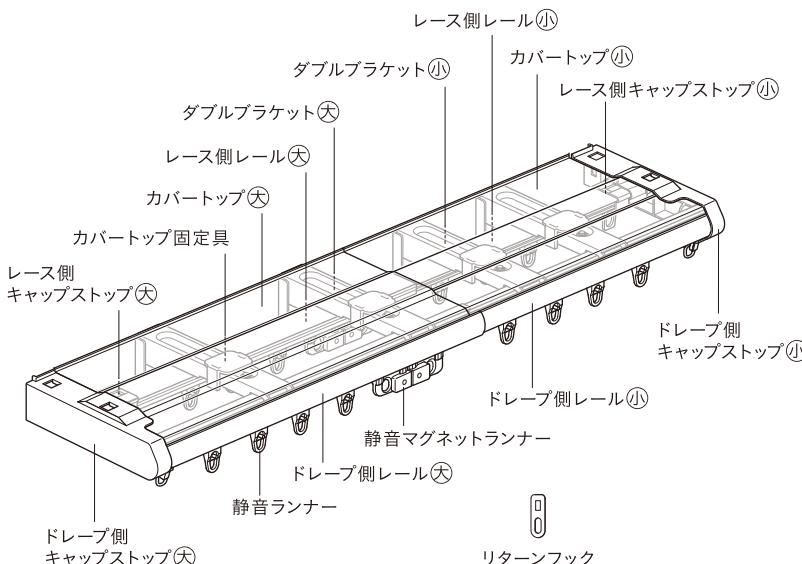
#### !**警告**

- 🚫 カバートップはカーテンレール上部を塞いで、レール上部からの光漏れや空気の流入を軽減し、省エネ効果を高めるための部品です。カバートップの上に物を乗せないでください。
- 🚫 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 🚫 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ❗ カーテンは必ず耐荷重内でご使用ください。

#### !**注意**

- 🚫 強風の時は、必ず窓を閉めるかカーテンを全開にした状態にしてください。
- 🚫 開閉動作の範囲内に破損の恐れのあるものや操作の障害になる物を置かないでください。
- 🚫 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

## 製品全体図及び部品名称



カバートップ付き カーテンレール

### ■ ランナーの数量調整方法

**注意** ※ 壁面への取付け後は、上記のランナー数量調整はできません。

※ 壁面への取付け後にランナーを追加したい場合は、SCランナー(補充後入れ用ランナー)を別途お求めください。

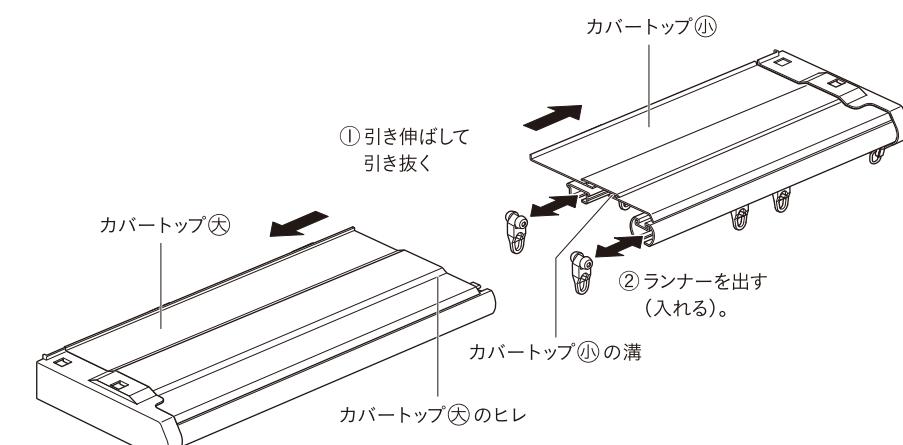
※ SCランナー(別売)は静音タイプのランナーではありません。SCランナーをご使用の際は、カーテンがたたみ込まれる側に補充してください。

① レールセットを最大まで引き伸ばして、レール大からレール小を引き抜いてください。

② レール端部からランナーの出入を行ってください。

③ レール大の中にレール小を入れるようにして組み立ててください。

※ カバートップ小の溝にカバートップ大のヒレがります。



### ■ 取付け方法

#### !**注意**

❗ 取付けに使用するドライバーは、取付けネジの頭の溝に合ったものをご使用ください。大きさが合わないとネジを破損する恐れがあります。

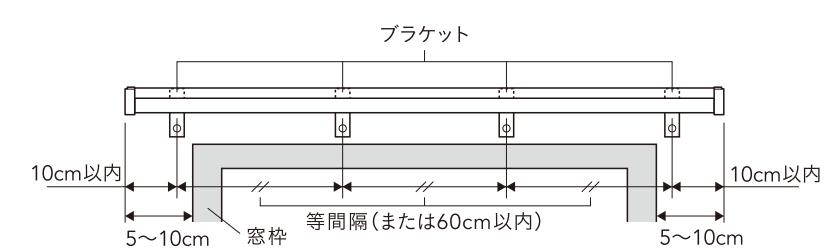
❗ ネジをゆるめすぎで、ブラケット本体から取外さないようご注意ください。外れた場合は〈レールからブラケットが外れた場合〉の手順に従って、レールに取付けてください。

❗ レールは水平に保つようにしてください。傾けるとレールが抜け落ちる事がありますのでご注意ください。

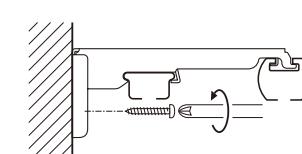
① レールを窓幅より左右5~10cm長く伸ばして、レールの長さを決めてください。

② ブラケットのレールを固定している締め板のネジをゆるめ、ブラケットの位置が等間隔になるようにスライドさせ、ネジを締めてレールに固定してください。

※ ブラケットの数はレールの長さによって異なります。

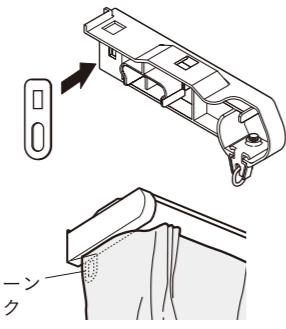


③ ブラケットを壁面に、付属の取付けネジ(ナベφ3.5×20)で確実に取付けてください。



**〈リターンカーテンをかける場合〉**

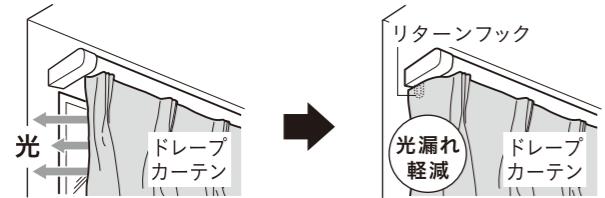
- ① 左右のキャップの内側にカーテンフックの突起を差し込み、固定してください。



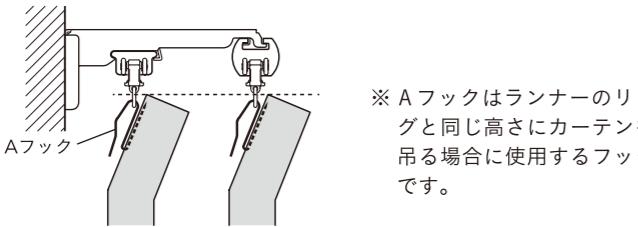
- ② リターンフックにカーテンフックを取り付けてください。

**■リターンフックの使用方法**

- サイドキャップのリターンフックにカーテンをかけ、壁との隙間をなくすことで、横からの光漏れを軽減します。

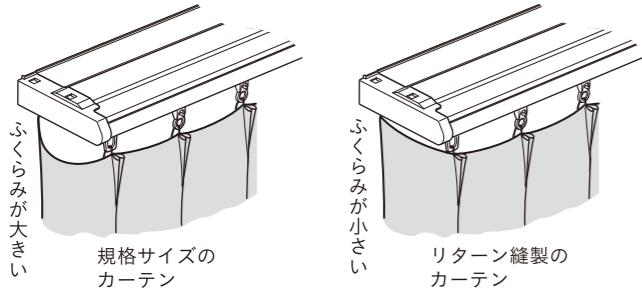
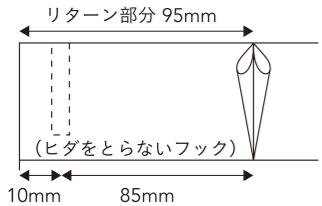


- カーテンのフックは A フックが適しています。



※ リターンフックにカーテンをかける場合、カーテンは取付け幅 +10cm 以上(片側)のものをご使用ください。

※ 規格サイズのカーテンを使用する場合、カーテンのフックの間隔が広い為、側面のカーテンがダブつきふくらみます。光漏れ軽減の効果をさらにアップさせる為には、リターン部分のフックの間隔を下記寸法に縫製したカーテンのご使用をおすすめします。

**● カーテンのリターン縫製寸法****〈レールからブラケットが外れた場合〉**

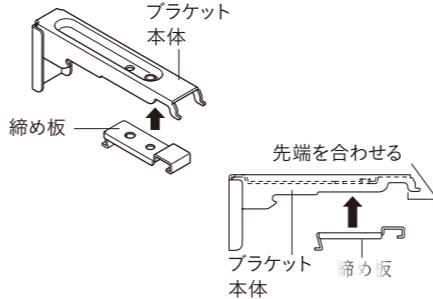
- 取付け作業中にレールからブラケットが外れてしまった場合、下記の手順に従ってブラケットを取付けてください。

**注意** ※ レール④(外側レール)にはブラケット④を、レール⑤(内側レール)にはブラケット⑤を取付けてください。尚、ブラケット④には上部に大と刻印されています。

- ① ブラケット本体に締め板を合わせてください。

※ 締め板の向きに注意してください。

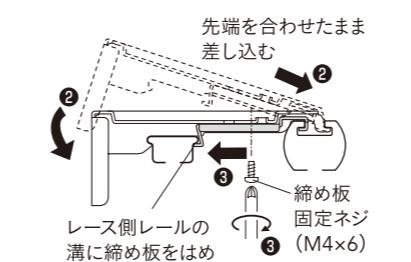
※ まだネジで固定しないでください。



- ② ブラケット本体と締め板の先端を合わせた状態のまま、ドレープ側レール上部の溝に斜めに差し込んでください。

- ③ 締め板を後ろにスライドさせ、レース側レールの溝に締め板をはめ、締め板固定ネジ(M4×6)で固定してください。

※ 締め板固定ネジの穴は、先端側の小さい方です。

**お手入れ方法**

- 製品の汚れはきれいなやわらかい布でから拭きしてください。

- シンナー等で拭いたり薬品等で洗浄しますと変色、変形の原因になりますのでご注意ください。